

都市と緑と外来生物

— 増え続ける外来生物に対する適切な管理とは？

日時: 2024年4月5日(日) 14:00-17:00

会場: 近畿大学農学部53<教室

14:00-14:30「開会挨拶ならびに開催趣旨説明」

早坂大亮(近畿大学・農学部・准教授)

【各論: 各生物分類群の外来生物の諸問題と取り組み事例】

14:30-15:00「至近に迫る人を刺す外来社会性昆虫!! ヒアリとツマアカスズメバチ」

坂本洋典 氏(国立環境研究所・生物多様性領域・研究員)

15:00-15:30「近畿でも急速に分布拡大: 侵略的外来種アルゼンチンアリの生態と防除」

瀬古祐吾 氏(国立環境研究所・生物多様性領域・特別研究員)

15:30-16:00「外来不快害虫ヤンバルトサカヤスデの分布・生態情報とまん延対策」

神谷貴文 氏(静岡県環境衛生科学研究所・環境科学部・主査)

16:00-16:30「外来土壌動物: 私たちの足下は外来生物だらけ」

澤畠拓夫 氏(近畿大学・農学部・准教授)

16:30-17:00「アメリカザリガニによる水生昆虫への影響とその防除」

大庭伸也 氏(長崎大学・人文社会科学域(教育学系)・准教授)

17:00-17:30「カメは馬鹿にできない～ミシシッピアカミミガメとクサガメの現状～」

亀崎直樹 氏(岡山理科大学・生物地球学部・教授)

【総論: 改正外来生物法からみた今後の外来生物管理のあり方について】

17:30-18:00「外来生物対策のこれまでとこれから～2025年外来生物法改正を迎えて」

五箇公一 氏(国立環境研究所・生物多様性領域・室長)

18:00-18:30「質疑応答」